

# 令和5年度 あったかハート附属っ子 道徳科の年間計画 前期

月	あったかハート 附属っ子	1年	2年	3年	4年	5年	6年
4	学級活動（話し合い） ・あったかハートの学級になるために		学校、大すき「わたしの学校」	分かり合える友「貝がら」	ねばり強くがんばる「レスリングの女王吉田沙保里」	責任と自由とのかかわり「人生という教科」	分かり合う喜び「ブランコ乗りとピエロ」
		あいさつのきもちよさ「あかるいあいさつ」	だれとでもいっしょに「およげないりすさん」	みんなのものを大切に「あめ玉」	家族の一員として「お母さんの請求書」	節度ある生活「ぬぎすてられたくつ」	自分らしくかがやく「自分らしく」
5	道徳科・学級活動 ・ネットモラル	よいことをする「はりきりいちねんせい」	すなおにのびのびと「子たぬきポン」	まわりの人を考えて「金色の魚」	気持ちを伝えて「電話のあらしがやってきた」	自然を守る心「もったいない」	きまりを守る意味「どんな心が見えてきますか」
		わがままをおさえて「かぼちゃのつる」	すきなこととくいなこと「絵がすき海がすき」	自分の目ひょうに向かって「ソフトボールで金メダルを 上野由岐」	他国の人々と交流「アメリカとの出会い ジョン万次郎のぼうけ」	かけがえのない家族「ぼくがいるよ」	自由と規律ある行動「移動教室の夜」
		だいじなしごと「ぼくは、きゅうしょくとうばん」	つらくてもやりぬく気もち「がんばれポポ」	ささえられている命「目の見えないうい犬」	きょう土を大切に作る心「たな田が変身」	より高い目標に向かって「世界に羽ばたく航平ノート」	広げる他国の文化「幸せをいのって織るじゅうたん」
		しょうじきに「きんのおの ぎんのおの」	みんなのことを考えて「黄色いベンチ」	ちがいにとまどわないで「アメリカから来たサラさん」	自分のよさを見付けてのぼす「花をさかせた水がめの話」	心の広がり「わたしはひろがる」	よりよく生きる「小川笹船」
6	道徳科 ・親切、思いやり	あいての気もち「ないちゃった」	いっしょにあそぼう「公園のおにごっこ」	相手を思う心を形に「メニューにない料理」	気持ちの通い合い「温かい言葉」	親身な対応「くずれ落ちたダンボール箱」	本当の親切「最後のおくり物」
		たのしいがっこう「めだかのめぐ」	わがままをしないで「おにいちゃん、しっかり」	真心をとどける「フローレンス・ナイチンゲール物語」	みんなのためのきまり「雨の停留所で」	思いやりの心「落とし物」	社会のためにつくす「マザーテレサ」
		みんななかよく「みらいくんのえ」	しぜんを大切に「しぜんのいのち」	正しいことは自しんをもって「あと、ひと言」	よりそう心「心の信号機」	異性への理解の深まり「言葉のおくりもの」	思いを形に「温かい行為が生まれるとき」
		みんな、いきている「げんきでね、あげはくん」	わたしのすむ町「見つけたよ」	正直にすることの大切さ「まどガラスと魚」	深く思い合う友だち「泣いた赤おに」	夢に向かって「ミッキーマウスの誕生」	日本人らしさ「古きよき心」
7	学級活動（集会） ・人権尊重	みんながつかうものやばしょ「おかしくないかな」	わたしの家族「おふろプール」	いろいろな命「ひきがえるところば」	自分の生活を見つめて「友だちのしょうこ」	郷土を愛する思い「復興への願いフェニックス」	真の友情「ロレンゾの友達」
		じぶんのこと「ぼくのこと きみのこと」	まよってもいいんだよ「雨が上がり」	でんとうを受けつぐ「けい君の秋田竿燈まつり」	正しいことは自信をもって「友だちが泣いている」	自由に、規則正しく「うばわれた自由」	真心のおくり物「心にふく風」
9	道徳科 ・相互理解、寛容、友情、信頼	あたたかいところ「はやとのゴール」	たすけ合う友だち「きれいなはね」	分かり合う心「みんなの学級会」	ゆるす心の広さ「へらぶなつり」	相手の立場を考えて「すれちがい」	異性との信頼関係「ひとみと厚」
		それをしてもいいのかな「だれも見えていない」	みんなのために「森のみんなと」	すごいな、自然って「まっかな夕日」	素直な心をもって「休み時間のできごと」	追究し続ける心「植物とともに牧野富太郎」	自分の心に誠実に「のりづけされた詩」
		生きものにやさしく「空色のたまご」	いろいろな国のようす「行ってみたいな」	日ごろから大切なこと「見つからないリコーダー」	世界とつながる日本と外国「つながっている日本と外国」	さわやかなマナー「どろだらけのユニフォーム」	環境の保全「チョモランマ清掃登山隊」
		ありがとうの気もち「はちさんのバッジ」	よいと思うことをすすんで「水の広場」	心地よい生活「なかよしポスト」	生活を守る約束やきまり「道子の赤い自転車」	誠実な生き方「手品師」	自然との共存「帰ってきたクニマス」
10	道徳科・学級活動 ・ネットいじめ事例	一つずつやってみよう「みらいにむかって」	なかなかおりのまほう「竹馬とーりん車」	正しいことは、はっきり言おう「心にひびくかねの音」	日本人の知えと「ふろしき一まいで」	わが国の文化を愛する心「もう一つの塔」	ぜいたくへのいましめ「食べ残されたえびになみだ」
		ことばがつうじなくても「となりのジェニーちゃん」	あいてのことを考えて「まいごのすず」	自分らしさを生かす「鬼太郎をかいたゲゲゲさん」	やりとげるひたむきな心「へこたれないきせきのりんご」	友とのきずな「友のしょう像画」	家族への敬愛「はじめてのアンカー」

# 令和5年度 あったかハート附属っ子 道徳科の年間計画 後期

月	あったかハート 附属っ子	1年	2年	3年	4年	5年	6年
10	道徳科・学級活動 ・ネットいじめ事例	大切なきまり「さるきちのいたずら」	自分にもあるよさ「きらきらみずき」	相手のことを考えて「おじいさんの『こんにちは』」	自然に心を通わせ親しむ「石っこけんさん 宮沢賢治」	かけがえのない命「母とながめた一番星」	命のかがやき「命を見つめて」
		あたりまえがすてき「ノンノンだ いじょうぶ」	やるべきことをしっかりと「おら もいしゃになる」	家族の温かさ「一まいの銀貨」	せいっぱい生きる「わたしのいのち」	世界とつながるかけ橋に「太平洋のかけ橋新渡戸稲造」	探究する意欲「光をともした『魔法の薬』」
11	道徳科 ・公正、公平、社会正義	みんなとたのしく「じゃんけんぼん」	分けへだてのない心「つくえぶき」	正しく強い心「しんぱんは自分たちで」	むらの仲間として「山びこ村の二人」	不正に立ち向かう強さ「いじめをなくすために」	正義の実現「どれい開放の父 リンカン」
		気持ちのよい生活「大あわてのトラッピー」	かけがえのない命「たからものなかに」	わたしの大切な町「心をつないだ合言葉」	どちらが正しいのかな「クラスたいこう全員リレー」	相手の立場になって「UDって何だろう」	感謝のまい「こだわりのイナバウアー」
		こまっているともだちに「くりのみ」	きまりをまもろう「オレンジ色の木のみ」	友だちならどうする「絵葉書と切手」	真心の美しさ「花さき山」	みんなの力で「森の絵」	心づかいの尊さ「おばあちゃんの指定席」
		ところをつないで「ぽっかぽか」	あいさつの力「青いアルバム」	言われたときの心「ぽかぽか言葉」	最高の仲間「なみだとえがおの『なでしこジャパン』」	善意に応える「おじいさんのあたたかな目」	真善美を求める心「美を求めて上村松園」
12	学級活動（話し合い） ・あったかハートの学級になるために	しんせつにすると気持ちがいい「はしのうえのおおかみ」	生きものにくらすためには「ごめんね、みなみ」	だれもが住みやすいくらし「パラリンピックにねがいをこめて」	幸せな社会を目指して「ヘレン・ケラー物語」	生きものとともに「フジの新しいおびれ」	責任と規律ある行動「会話のゆくえ」
		さわやかな気持ち「七つぼし」	思いやりの心で「ぐみの木と小鳥」	だれかのために「わらじ作り」	心からありがとう「谷川だけに生きたドクター」	自分らしさの発揮「日本のまんが神様」	困難に打ち勝つ心「市民に愛される動物園を目指して」
		日本のぶんかにふれて「お正月」	明るい気持ち「みかんの木の寺」	母なる大地を守る「ハチドリのはとしづく」	社会へのほう仕「神戸のふっこうは、僕らの手で」	良心に基づくほこりある生き方「心の中のりゅう」	和食にこめられた思い「大みそかの朝に」
1	学級活動（フロア集会）	いっしょうけんめい「ともくんの字」	生きていること「だっこしながら」	あきらめない心「すきなことだから 高橋尚子物語」	自分たちの学校「かべに付けた手のあと」	許すことのとうとき「銀のしょく台」	つながる命「その思いを受けついで」
		かぞくのために「サバンナの子ども」	おかあさん、ありがとう「きつねとぶどう」	感しゃの心はどこから「かねつきどう」	自然や動植物を大切に「ウミガメの命」	責任ある自律的な行動「アップするの？」	自律的で責任ある行動「鬼の銀蔵」
		よいことわるいこと「うんどうぐつ」	いつまでも大切に「グローブのへんしん」	いやだと言えるように「言い出せなくて」	えがおのチカラ「えがおのクリニックラウン」	役割と責任「この思いをフェルトペンにたくして」	ひびき合う思い「前を向いて」
2	道徳科・学級活動 ・ネットいじめ事例	ものやお金を大切に「じしんがおきて」	あいさつをとどけよう「広がるあいさつ」	安全にくらすために「家のパソコンで」	心と心のつながり「心と心とのあく手」	命を守る「二十分間の出来事」	過去とちがいを乗り越えて「差し出し続けた大きな手」
		小さいけれど大切ないのち「ハムスターの赤ちゃん」	すがすがしい心「ころきちのパイオリン」	わたしたちはつながっています「思いをこめて」	それでも言える？「カマキリ」	権利とマナー「お客様」	世界で自分を生かす道「米作りがアフリカを救う」
		ともだちだから「二わの小鳥」	正しいことをつたえるために「みんなのニュースがかり」	進んで助けよう「明るくなった友だち」	信頼し合う友「いのりの手」	国境を超えて「ペルーは泣いている」	気高い心「鬼の洞門」
3	道徳科 ・生命の尊さ	おおきくなってね おおきくなったよ「みんなあかちゃんだった」	いのちのつながり「ぴよちゃんとひまわり」	せいっぱい生きる「六さいのおよめさん」	おかげさまの命「おばちゃんがんばれ」	限られた命「電池が切れるまで」	平和な世界をめざして「折り鶴にこめられた願い」
		じぶんをのばす「大すぎだから」	わたしのよいところ「美宇は、みう。」	美しい心「幸福の王子」	かがやく自分「ばんざい大きな花まる」	美しさに感動する心「アルソミトラの空」	かがやく自分を求めて「栄光の架橋」